

## ワシントン州：小麦作柄と気象状況

2002年5月7日

東中央地区並びに東南地区の気温は多少平年を下回り、各地で強い風を記録した。東中央地区の多くの地方で抒情水分が不足しているが、灌漑用水は現在のところ十分な状況である。アダムス郡の冬小麦は平年並と言える。リンカーン郡の冬小麦は土壌水分不足、並びに低温より生育が多少平年を下回っている。ウィットマン郡の各地で降水があり冬小麦の状況は、平年並みか、良の報告である。冬小麦の出穂が始まった。但し同郡西部の土壌水分は未だに不足している。ワラワラ郡でも気温は平年以下であり、降水が少ない上に強風が土壌の水分を低下させている。春小麦の播種は各地で最終段階に入り、出芽は概ね順調であるが低温の為多少遅れ気味である。

2002年5月5日現在

### 土壌水分状況：

	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	0	15	83	2
Subsoil (%)	0	16	84	0
Irrigation Water (%)	0	0	100	0

### 小麦作況：

	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Winter wheat Dry Land (%)	1	7	32	52	8
Winter wheat Irrigated (%)	0	0	4	91	5
Spring wheat Dry Land (%)	0	4	63	33	0
Spring Wheat Irrigated (%)	0	0	3	92	5

### 小麦進捗状況：

	This week	Last week	Last year	5-yr. Ave.
Spring wheat Planting (%)	90	80	89	91
Spring wheat Emerged (%)	65	50	65	70
Winter wheat Headed (%)	3	0	3	2

Source: Washington Agricultural Statistics Service